

先日は、手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。観察会のレポートを作成しましたのでご覧ください。次回7月の「てがたん」は7月11日(土)で、「虫と食べ物」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

*市民スタッフの方々へ 次回のとがたん下見&打ち合わせは7月4日(土)です。よろしく願いいたします。

*参加の有無に関わらず、自然観察と生物調査スタッフのみなさまにレポートを送付させていただきます。

6月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→手賀沼沿い水田→水生植物園→手賀沼遊歩道→鳥の博物館
- 観察日時/天気 2009年6月13日(土) / くもり
- 参加者 37名(一般28名 子ども9名)
- スタッフ 13名(石原直子、伊東茂子、岡廣志、木村稔、玄地昭八、小泉伸夫、染谷迪夫、弘實さと子、古川克彌、水上香苗、保田行弘、湯瀬一栄、吉田一博、)
- 鳥博職員 2名(斉藤安行、村松和行)

観察記録 5月に観察した生き物リスト

【鳥類】

カモ科：カルガモ/キジ科：キジ/クイナ科：オオバン/ハト科：キジバト/ツバメ科：ツバメ/セキレイ科：ハクセキレイ/
ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ウグイス科：オオヨシキリ/メジロ科：メジロ/アトリ科：カワラヒワ/ハタオリドリ科：スズメ/
ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス

【は虫類・両生類・魚類・甲殻類、貝類】

ニホンカナヘビ、ニホンアマガエル、トウキョウダルマガエル、ウシガエル、アメリカザリガニ
スジエビ ドジョウ、ヨシノボリ、タイリクバラタナゴ、ギンブナ、マルタニシ、ヒメタニシ

【昆虫・クモ】

[チョウとガの仲間] カノコガ、ユウマダラエダシャク(幼虫)、ヒカゲチョウ、アゲハ、コムラサキ、モンシロチョウ、キチョウ、スジグロシロチョウ、ヤマトシジミ [ハチの仲間] ルリハバチ [トンボの仲間] シオカラトンボ、ナツアカネ、コシアキトンボ、コフキトンボ、ウチワヤンマ [カメムシの仲間] アメンボ(種不明) [テントウムシの仲間] アカボシテントウ、ヒメアカボシテントウ、カメノコテントウ [ハムシの仲間] コガタリハムシ、クロウリハムシ、ウリハムシ [バッタの仲間] ヒシバッタ、トノサマバッタ(幼体) コバネイナゴ(幼体)、ショウリョウバッタ(幼体)、クルマバッタモドキ(幼体)、クビキリギス、ウスイロササキリ(幼体)、ヤブキリ(幼体)、ヒメギス(幼体)、タンボコオロギ、キンヒバリ、マダラスズ(幼体)、シバズ [クモの仲間] イオウイロハシリグモ、アズマキシダグモ ゴミムシの仲間、コモリグモの仲間、コガネグモ、コオニグモ、ゴミグモの仲間 [カメムシの仲間] ノコギリカメムシ

【花・草本】

キク科：ハルジオン、ノボロギク、ヒメジョオン、オオジシバリ、アレチノギク/マメ科：シロツメクサ、アカツメクサ
/アカバナ科：アカバナユウゲショウ/ヒルガオ科：ヒルガオ、コヒルガオ/アヤメ科：ニワゼキショウ、オオニワゼキショウ/
ゴマノハグサ科：トキワハゼ、/カタバミ科：カタバミ、アカカタバミ、オッタチカタバミ/キンポウゲ科：ケキツネノボタン/
ツユクサ科：ツユクサ/イネ科：ヒエガエリ/アブラナ科：イヌガラシ、キレハイヌガラシ/ラン科：ネジバナ/ゴマノハグサ科：
カワジシャ/ドクダミ科：ドクダミ/ベンケイソウ科：コモチマンネングサ/カヤツリグサ科：アゼナルコ/キキョウ科：
キキョウソウ/園芸種 アヤメ科：ハナショウブ/キツネノマゴ科：アカンサス

【花・木本】

アジサイ科：アジサイ/キョウチクトウ科：キョウチクトウ/ブナ科：マテバシイ/オトギリソウ科：ビョウヤナギ

6月の観察アルバム



6月のテーマは「田んぼの生き物」でした。ちょうど水生植物園で、あやめ祭りが開催中でにぎやかな観察会になりました。子供たちは網で捕まえたカエルや昆虫を触るのに夢中になっていました。



案内人 石原直子さん、岡 廣志さん



ゴミグモ

人家の生垣にたくさん発見！○枠内にいます



クサガメ

下見時に観察しました甲羅の3稜の隆起が特徴



アカンサス

ギリシャの国花（日本で園芸種）苞の棘に注意！



キキョウソウ

北アメリカ原産の帰化種 高さ30~80cmの一年草



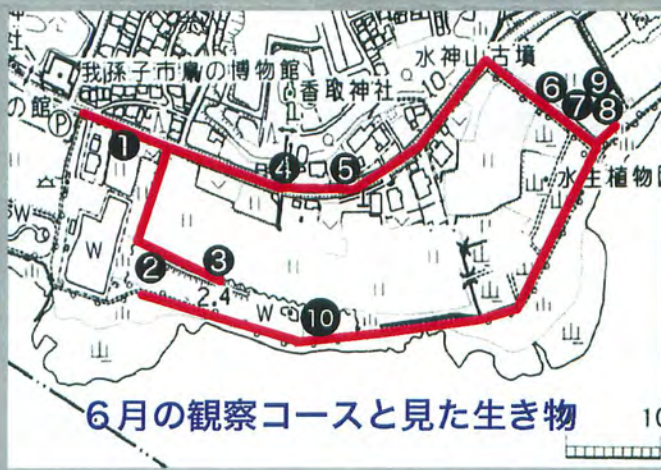
アメンボのにおい

鉛の香りがすから「アメンボ」ですが、果たして??



ウシガエルの骨

骨を発見！！何の骨か調べてみると、カエルの下顎骨が見つかりました大きさをウシガエルの骨だと考えられます



6月の観察コースと見た生き物



オッチカタバミ

ツツジの間に生えていたので抜いてみると、こんなに長い！その名の通りです



クビキリギス

大きさは約6cm 成虫越冬します



マルタニシ



ドジョウ



シオカラトンボのヤゴ



田んぼや水路に網を入れると、たくさんの生物が見つかりました！

カエルの指を比べてみよう



ニホンアマガエル



アマガエルの指先には吸盤があり、垂直な場所でも登ることができます。



トウキョウダルマガエル



トウキョウダルマガエルは指先に吸盤がなく、コンクリートの溝などに落ちると、登ることができません。

ハナショウブの葉を観察



市民スタッフの古川さんにハナショウブの葉について説明してもらいました。多くのアヤメの仲間の葉は、葉どうしが重なって伸びているので、表に見えているのが葉の裏になります。葉を開いてみると、重なり合った葉の表がみえます。



黄色い花の品種



裏 ← 裏



表 ← 表